

ユニバーサル就労を 進めています！

市は、昨年4月に条例を施行し、行政としては全国で初めてユニバーサル就労推進の取り組みを始めました。開始から10か月が経過し、その取り組みが徐々に市内で広まりつつあります。

今回は、昨年4月に開所した中核施設であるユニバーサル就労支援センターでの実績を紹介します。



ユニバーサル就労とは

障害やひきこもり、家庭の事情などさまざまな理由により、働きたくても働くことができない全ての人が、その個性や意欲に応じて、みずから選択した仕事に従事し、社会経済活動に参加することを言います。

ユニバーサル就労支援センターでの実績

ユニバーサル就労の対象者は、何かしらの働きづらさを抱えていて、働きたくても働くことができない全ての富士市民です。

これまで支援センターで支援を受けた人は、障害や病気の後遺症などによる身体的な働きづらさや、働いた経験がないなどの社会的な働きづらさ、うつ病やひきこもりなどの精神的な働きづらさなど、さまざまな理由で支援センターを訪れています。

そのような人々に、それぞれの状況に合った面談やマッチングの就労支援を行い、実際に8人の就労が決定しました。

【相談実績】（平成29年12月末現在）

相談延べ件数／81
0件（来所521件、同行77件、電話212件）
相談実人数／61人
支援対象者数／31人
就労決定者数／8人



相談イメージ

【ユニバーサル就労支援センター】

相談料／無料

開館時間／月～金曜日

（祝休日、年末年始を除く）8時30分～17時15分

所在地／フィランセ東館1階



ユニバーサル就労支援センター

企業の協力も不可欠

ユニバーサル就労は、受け皿である企業の協力が不可欠です。これまで、8回の企業説明会を行い、市内90社の企業・団体の参加がありました。その中で、46社がユニバーサル就労の受け入れを表明しています。これらの企業には認定協力企業として、認定証を発行しています。

まずは「相談を！」

働きづらさを抱えつつも働きたいという皆さん、ぜひ一度、ユニバーサル就労相談窓口にご相談ください。ご希望を伺いながら、皆さんに合った就労の支援を一緒に考えます。

相談・問い合わせ／

ユニバーサル就労相談窓口

◆くらし・しごと相談窓口（富士市社会福祉協議会） ☎(64)699699

◆生活支援課

☎(55)2886 ☎(55)2987